

## 群馬県内自動車部品製造業にみるEV普及の影響と対応について

群馬経済研究所 主席研究員 河村英輝

### 調査のポイント

今後、電気自動車（以下、EV）の普及が予想される。本稿では、EVが乗用車の主流となった場合、県内の自動車部品製造企業が受ける影響や経営の方向性を、アンケート調査によりまとめた。

### 要約

- EVが乗用車の主流として普及した場合に、回答企業の半分以上が経営上「マイナスの影響」を受けることがわかった。
- 「マイナスの影響」を受ける企業に対して、どのように対応するかを尋ねたところ、12.1%が「事業譲渡または廃業等」を考える一方、87.9%が「事業継続」の意思があるとした。
- 「事業継続」の意思がある企業では、「自動車以外の分野で自社既存製品の販売を増やす」企業が多く、「自動車向けの新たな製品を開発する（EV対応製品等）」がこれに続いた。
- 自動車以外で有望と考える産業については建設機械向け部品の提供等「建設・インフラ向け製造機器製造」を挙げる企業が多かった。